

第六十八号

北海道在勤官員休暇時限ノ儀

ニ付伺

先般院省使府縣ノ官負本年八月一日ヨリ休暇ヲ賜候儀ニ付當使御用差支有無御尋ノ節北海道表ノ儀ハ事務ノ閑隙ヲ見計御届可仕旨申上置候處同地方ハ暑熱ヨリモ寒氣難凌場所柄ニ付嚴冬匠寒ノ際ニ於テ休暇ヲ賜候ハ勤勞ヲ慰セラレ候御趣意ニモ相適

七月五号

用右使

可申儀ニ付右様取計申度且當出張所
ノ儀ハ八月一日ヨリ三十一日間ニ賜
候様致度此段奉伺候也

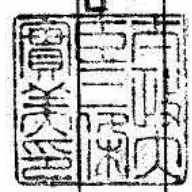
明治六年七月廿八日

開拓次官黒田清隆

太政大臣三條實美殿

伺之通

明治六年七月廿日



第七十号

札幌本廳へ短スバンセル銃

御備付ノ儀ニ付伺

當使札幌本廳御備ノ為短スバンセル

銃五十挺陸軍省ヨリ御渡ノ儀昨壬申

六月中御許容ノ上御備相成居候然ル

ニ當使管内ノ儀ハ未タ鎮臺等ノ御設

毛無之ニ付兼テ非常ノ豫備無之テハ

不相叶候處右五十挺ノニテハ道路

遼遠ノ地方緩急間ニ合兼可申ニ付追

八月

第一号

用

石

吏

大臣